

常任委員会審査レポート ～各委員会に付託された議案・陳情～



総務常任委員会

総務常任委員会は12月14日に開催、議案3件と陳情1件の審査を実施し、議案全てを賛成総員で可決に、陳情1件を継続審査としました。

●議案第1号 令和5年度大網白里市一般会計補正予算(第6号) 結果：可決

概要 ふるさと応援寄附金の増加に伴う必要経費のほか、各事業の執行見込みに合わせて所要額を増額するもの(約9,280万円の増額)

Q&A **こんな質問がありました**

問 ふるさと納税の今年度の状況は。

答 11月末時点で4億2,050万3,866円、昨年度同時期で2,654万2,543円の増加となっている。

問 大網白里アリーナ給湯設備交換工事について、給湯器の台数は何台か、また何年経過しているか。

答 業務用給湯器6台を設置、全てに不具合が生じており、平成18年建設時に設置以降17年経過している。

●議案第6号 大網白里市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について 結果：可決

概要 地方税法等の改正に伴い、出産被保険者の国保税を減免するもの

Q&A **こんな質問がありました**

問 申請の手続きは必要になるのか、出生届で分かるのか。

答 本人の申請も可能、職種での対応も可能である。

問 令和4年データによる試算75万円とは対象は何人か。また、多胎、単胎妊娠がそれぞれ何件だったのか。

答 23件で、全て単胎妊娠である。

●議案第11号 令和5年度大網白里市一般会計補正予算(第7号) 結果：可決

概要 物価高騰の影響が大きい低所得世帯に7万円の給付金を支給するほか、事業者へ支援金の交付を行うもの(約3億8,765万円の増額)

Q&A **こんな質問がありました**

問 医療機関等に対する支援の中で、公立病院が入っていないのはなぜか。

答 本事業の趣旨は、民間事業者が対象のため、公立病院を除いている。

●陳情第10号 市長や副市長、教育長等自治体の重要な政治的意思決定に関与し、広範な裁量権を持っている役職の者等と関わりのある企業が、本市の公共事業を受注する事を制限するための条例である、政治倫理条例を制定してもらうための陳情 結果：継続審査

Q&A **こんな意見がありました**

・近隣自治体でも制定している条例で、意見としては妥当である。

・まず議会の方をどのようにするのかを定め、進めていくのが良い。

・まだ精査が必要と感じた。

・議会も含めて標を正していく中で議会と歩調を合わせていくのが良い。

・条例の制定自体は悪くないが、資産公開制度は正直どうなのかと思う。

・議会の姿勢が明らかになるまで継続審査にするという方法もある。

文教福祉常任委員会

文教福祉常任委員会は12月15日に開催し、付託された議案4件と陳情1件の審査を行いました。

議案については、全て原案可決とし、陳情1件は不採択としました。

●議案第2号 令和5年度大網白里市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 結果：可決

概要 制度改正に伴うシステム改修経費を計上(約220万円の増額)

Q&A **質問はありませんでした**

●議案第4号 令和5年度大網白里市病院事業会計補正予算(第1号) 結果：可決

概要 来年度当初から直ちに事業を執行するため、債務負担行為を設定するもの

Q&A **こんな質問がありました**

問 今年度当初予算に計上するべきではなかったのか。

答 見積額の変動が大きく、なるべく直近で設定するために今回とした。

●議案第8号 大網白里市デジタル博物館の設置及び管理に関する条例の制定について 結果：可決

概要 市デジタル博物館を博物館法で定める登録博物館とするため、新たに条例を制定するもの

Q&A **こんな質問がありました**

問 登録することのメリットは。

答 文化庁の補助金が申請可能となり、財源確保の選択肢が増える。また、経費の一部が特別交付税の対象となるため、この財源を活用してコンテンツ追加など拡充を図りたい。

●議案第12号 大網白里市使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について 結果：可決

概要 戸籍法の一部改正による戸籍証明書の広域交付事務を実施するに当たり、所要の改正を行うもの

Q&A **こんな質問がありました**

問 改正で手数料は安くなるか。

答 戸籍証明書の価格は同じであり、今回追加するものは、識別符号(パスワード)の発行手数料である。

●陳情第7号 幼稚園でのぬり絵は禁止すべき事、若松幼稚園はやってない、生命保険では、30才以上の募集あり、アメリカの有名な心理学者は禁止、教育委員会、美術会長は知らず、に関する陳情 結果：不採択

Q&A **こんな意見がありました**

・幼稚園でぬり絵を禁止する趣旨の陳情を議会に求めることはできない。

・政治が教育に対し、これを止めなさいと判断するのはいかなるものか。

委員 森 建二
副委員長 輪 島 美津江
委員 金 森 浩二
委員 佐久間 久良
委員 宮 間 文夫
委員 岡 田 憲二

概要 来年度当初から直ちに事業を執行するため、債務負担行為を設定するもの

Q&A **こんな質問がありました**

問 会計システム更新ということだが、バージョンアップが必要な場合、サポート料は設定額に含まれるのか。

答 設定額は保守を含んである。

●議案第5号 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について 結果：可決

概要 市鳥獣被害対策実施隊の設置に当たり、隊員報酬を新設するもの

Q&A **こんな質問がありました**

問 隊員の人数は。

答 人数制限はなく、猟友会、職員で狩猟免許保有者等を市長が委嘱することを考えている。

問 イノシシの出没の傾向は。

答 増加傾向にある。

問 報酬額の根拠は。

答 国から通知が発出されており、これに準拠した。

●議案第7号 大網白里市空家等の適切な管理に関する条例の制定について 結果：可決

概要 市内の空家等の適切な管理に関し、法に定めるもののほか、必要な事項を定めようとするもの

Q&A **こんな質問がありました**

問 空家の定義とは。また誰がどのような基準で判断、対応するのか。

答 建築物またはこれに付随する工作物が居住等されていないことが常態化しているものと、その土地のことを指し、空家対策協議会で認定、勧告から措置命令と指導していく。

答 第8条の緊急安全措置を適用し、応急的な必要最小限の措置をとる。

委員 小 倉 利 昭
副委員長 引 間 真理子
委員 高 野 祐 二
委員 石 渡 登 志 男
委員 田 辺 正 弘

議会運営委員会

議会運営委員会は12月14日に開催、陳情1件を審査し、これを不採択としました。

●陳情第11号 議員という、自治体の重要な政治的意思決定に関与し、広範な裁量権を持っている者等と関わりのある企業が、本市の公共事業を受注する事を制限するための条例である、政治倫理条例を制定してもらうための陳情 結果：不採択

Q&A **こんな意見がありました**

・全員協議会で特別委員会を設置し対応するか改めて議論を深めていくべきで、拙速に決めてしまうことではないのではないか。

・十分に議論を尽くした方が良く、拙速に制定にもつていかなくても良いかと思う。

・政治倫理は重要な問題であり前向きに考えたいが、この場で結論を出すことではない。

・過去に否決した議案の経緯の延長に今回の陳情があるのだから、結論を出すことは拙速ではない。

委員 北 田 宏 彦
副委員長 上 代 和 利
委員 土 屋 忠 和
委員 森 建 二
委員 小 倉 利 昭
委員 岡 田 憲 二